

主な出展規程

1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2017年1月31日(火)までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3. 出展申込の取消(キャンセル)

- (1)出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。
- (2)出展申込締切日の翌日(2016年12月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2016年12月23日～2017年1月 9日	出展料金の 50%
2017年 1月10日～2017年1月31日	出展料金の 75%
2017年 2月 1日 以降	出展料金の100%

- (3)出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4)事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で 사용할 ことができるものとします。
- ①2017年1月31日(火)までに出展料金を完納しない場合
 - ②事前申告なしに搬入日の2017年4月11日12時までに小間の使用を開始しない場合
 - ③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4. 小間位置の決定

- (1)小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当てについて、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2)主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

- (1)小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。
- (2)いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (3)事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

10. 展示会開催の変更・中止

- (1)主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生の費用を控除した残額の一部を返金します。
- (2)出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消すことはできません。

11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。

世界基準の
プレス技術の進化が
ここに。

出展の
ご案内

JAPAN METAL STAMPING TECHNOLOGY EXHIBITION

金属プレス加工技術展

2017年4月12日(水)➡15日(土) 2017

東京ビッグサイト 10:00➡17:00 ※ただし最終日は16:00まで

〒135-0063東京都江東区有明3-10-1

<http://intermold.jp> ■ 主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会 ■ 運営／インターモールド振興会

併催展 **INTERMOLD 2017** | **金型展2017** ■ 主催／一般社団法人日本金型工業会

お問い合わせ

インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL : 06-6944-9911 FAX : 06-6944-9912
E-mail : infoim2017@tvoe.co.jp

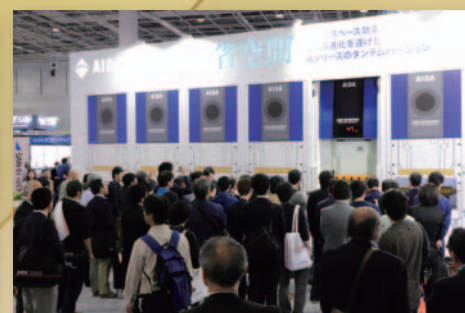
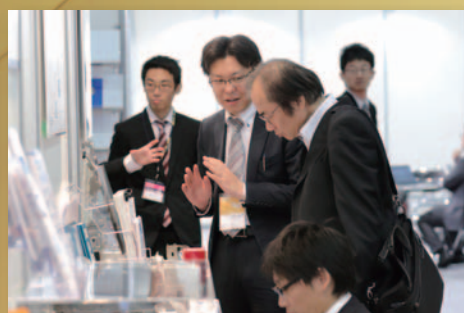
世界基準のものづくり

日本の基幹産業であるものづくりを支える
【素形材産業・金属プレス産業】

プレス加工に関する最新設備、最新情報が集結。

素形材産業の専門見本市としてプロフェッショナルが集う『金属プレス加工技術展』に是非ご参加ください。

- 高機能部品・自動車・航空機部品の軽量化
- ハイテン材、アルミ合金材など難加工技術の導入
- 微細加工技術による高精度、高品質化
- 複合加工技術による高効率化、低コスト化
- ロボット技術による自動化
- 異素材分野への金属プレス加工部品の代替提案
- 異業種、異分野への展開
- CFRP/樹脂部品と金属部品の複合化



金型加工技術の専門展「INTERMOLD/金型展」との同時開催により、ものづくりの競争力の源泉となる高付加価値技術を有する素形材産業【金属プレス産業】に向けて最新の金型開発・設計～金型製造～プレス加工の一貫したソリューションを提案

出展対象

プレス加工機

サーボプレス、機械プレス、油圧プレス、トランスファープレス、ファインプラン、キングプレス、深絞りプレス、粉末成型プレス、冷・温・熱間鍛造プレスなど

周辺機器

トランスファーシステム、アンコイラ・レベラ・ループ・フィーダーなど、材料供給装置、ロボット・自動化システム、安全装置、その他関連機器

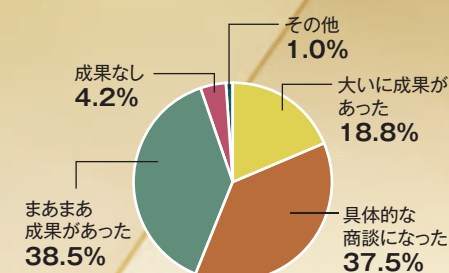
プレス金型・プレス金型部品

各種金属プレス成形サンプル

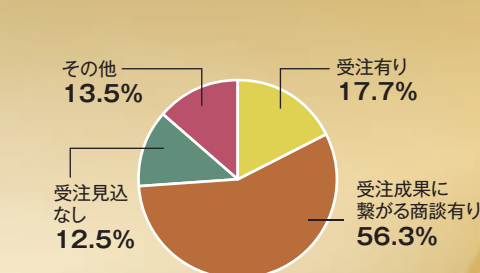
プレス加工事業者による技術PR

出展者アンケート（金属プレス加工技術展2016/INTERMOLD2016/金型展2016 出展者へのアンケート結果より）

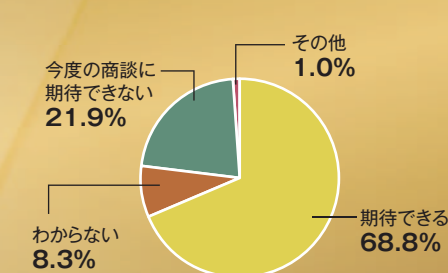
Q1 出展の成果について



Q2 受注の有無について



Q3 今後の商談について



+αの提案

最先端のものづくり ソリューションを提案します。

素形材産業を中心に併催企画を開催。

注目される自動車・航空機部品加工や3Dプリンター、試作、精密
仕上げ、バリ取りなどの分野の企画フェアを展開。

新しく熱処理、表面処理に関する企画も展開します。

自動車・航空機をはじめ家電・通信機器・医療等の業界関係者との
ビジネスマッチングを促進し、新規顧客獲得の機会を提供します。



試作・デザイン・解析 &3Dプリンティングフェア

自動車部品 製造技術フェア

精密仕上げ加工& バリ取り・研磨加工技術フェア

航空機部品 製造技術フェア

熱処理・表面処理 フェア NEW



基調講演・特別講演の開催

前回(2016年4月)の開催内容

基調講演

「自動車部品産業における技術動向と グローバル競争の現状と課題」



講師

カルソニックカンセイ株式会社
取締役会長 中村 克己氏
(一般社団法人日本自動車部品工業会 副会長)

自動車部品製造技術フェア特別講演

「最新の自動車技術動向 —ADASと自動運転— 中小企業の研究開発事例の紹介」



講師

一般社団法人日本自動車部品工業会
技術担当顧問 今井 英二氏



テーマ別の特別講演会、特別セミナーの開催

前回(2016年4月)の開催内容

金属プレス加工技術展特別講演



主催:(一社)日本金属プレス工業協会
ものづくり産業フォーラム「グローバル市場の中のものづくり産業
—国内生産か国外生産かそれとも—」
司会・コーディネーター

芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科 教授 相澤 龍彦氏

講演1 「アジアの中の日本—経済の視点からのものづくり産業展開」

松本大学 総合経営学部 総合経営学科 教授 兼村 智也氏

講演2 「諏訪ブランド発信から見える日本ものづくりの立ち位置」

株式会社小松精機工作所 常務取締役 小松 隆史氏

講演3 「ベトナム・インドネシア・日本を巡る若手経営者の視点」

株式会社名古屋精密金型 代表取締役社長 南谷 広章氏

講演4 「大垣—長崎—沖縄と展開する熟達経営者の視点」

大垣精工株式会社 代表取締役 上田 勝弘氏

講演5 パネルディスカッション

司会・コーディネーター／相澤 龍彦氏(芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科 教授)

パネラー 淵脇 健二氏(株式会社素野精密 取締役 経営企画室 室長)

村元 四郎氏(株式会社村元工作所 特別顧問)

岡本 武史氏(経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長補佐(企画調整担当)) 他

協賛団体特別セミナー



主催:(一社)日本工作機械工業会

「工作機械ユーザ向けメンテナンス講習会」

講師 講師:東京理科大学 理工学部 非常勤講師

(一社)日本工作機械工業会 サービス部会長 小島 輝一氏

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア特別セミナー

主催:バリ取り大学 特別協力:(株)ジーベックテクノロジー

「エッジ機能と品質〜バリ生成メカニズムと抑制技術〜」

講師 バリ取り大学 学長 関西大学名誉教授 北嶋 弘一氏

バリ取り大学 理事長 (株)ジーベックテクノロジー 代表取締役社長 住吉 慶彦氏

「マシニングセンタの中でのバリ取り・研磨の自動化」

講師 (株)ジーベックテクノロジー 営業部 マネージャー 赤尾 友和氏

「AFM(砥粒流動加工)、ECM(電解加工)、TEM(サマルタバリング)それぞれの加工技術の利点」

講師 (株)エクストールドホーン 代表取締役 岡野 泰幸氏

「磁気研磨機による表面・エッジ仕上げ」

講師 (株)プライオリティ 代表取締役 中野 修氏

「ブラストとは違う!鏡面ショットマシンSMAPによる鏡面仕上げ」

講師 東洋研磨材工業(株) 社長室 課長 大内 達平氏

試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア特別講演



特別協力:オートデスク株式会社
「The Future of Making Things
with 3D Printing ~3Dプリントが変える。
最新技術と事例からみるものづくりの未来~」

講師 オートデスク株式会社 技術営業本部
マネージャー 加藤 久喜氏

航空機部品製造技術フェア特別講演・特別セミナー



主催:まんてんプロジェクト
「始まったドローンの産業利用」

講師 一般社団法人日本UAS産業振興協議会
副理事長 千田 泰弘氏



「まんてんプロジェクトの取り組みと
会員企業の技術力」

講師 まんてんプロジェクト 専務理事 愛 恭輔氏



主催:(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-OWO

「航空機産業のこれから」

講師 川崎重工株式会社 社友 榊 達朗氏

ASK(エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング) 代表 川合 勝義氏



パネルディスカッション

司会 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワークOWO 事務局長 金 炫修氏

パネラー

川崎重工(株) 社友 榊 達朗氏

ASK(エアロ・サプライチェーン・コーディネーティング) 代表 川合 勝義氏



「(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-
OWOの活動について」

講師 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-OWO 事務局長
金 炫修氏

航空機部品製造技術フェア特別セミナー



主催:アストロスケール社 特別協力:オーエスジー(株)

「IDEA OSG 1が取り組むスペースデブリ問題」

講師 ASTROSCALE PTE. LTD. Head of Brand Management
山崎 泰教氏

2015年 開催実績(東京)

開催データ

■ **開催概要** ※下記概要データは同時開催3展を合計

名 称	金属プレス加工技術展2015
併 催	INTERMOLD 2015(第26回 金型加工技術展) 金型展2015
会 期	2015年4月15日(水)～18日(土)10:00～17:00(最終日は16:00)
会 場	東京ビッグサイト 東4ホール・東5ホール(〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1)
出展規模	427社・団体 872小間
来場者数	47,303人

■ 来場者数

■ 金属プレス加工技術展	6,065人	■ インターモールド	34,429人
		■ 金型展	6,809人

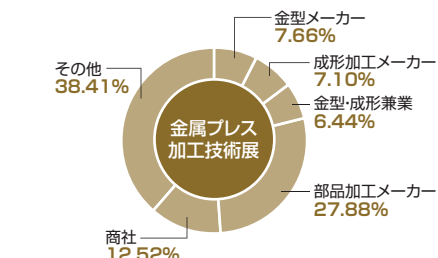
■ 来場者の地域分類 ※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示

北海道地区	北陸地区	近畿地区	九州・沖縄地区	関東地区
0.49%	3.71%	5.92%	1.02%	66.05%
0.22%	3.49%	7.61%	1.16%	(うち東京都内29.68%)
0.04%	2.41%	6.81%	0.95%	60.02%
				(うち東京都内28.54%)
東北地区	中部地区	中国・四国地区	海外	
3.43%	15.93%	1.33%	2.14%	68.32%
2.80%	18.46%	1.92%	4.33%	(うち東京都内35.43%)
2.59%	15.00%	1.68%	2.20%	

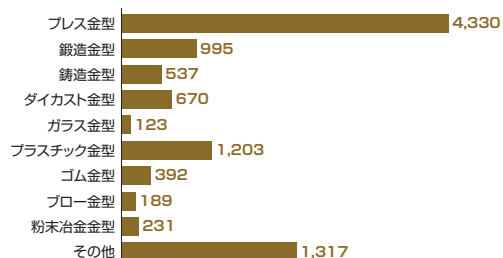
■ 海外来場者の地域 | 合計1,770人(3展合計)

アメリカ、アラブ首長国連邦、イギリス、イタリア、インド、インドネシア、エクアドル、オランダ、ガーナ、韓国、ガンビア共和国、シンガポール、スリランカ、セネガル、タイ、台湾、中国、デンマーク、ドイツ、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、フランス、ベトナム、香港、マレーシア、メキシコ、モンゴル、リトアニア、ロシア

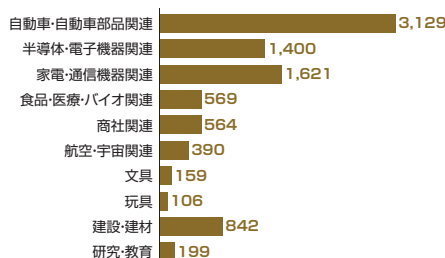
■ 来場者業種分類 ※各項目の「比率」は小数点第二位までを表示



■ 分野属性① ※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



■ 分野属性② ※下記数字は回答数を表示
※複数回答有り



出展者一覽

INTERMOLD 2015

ア	(NSI) 及び 三井研究会社(株式会社)サノイ機械、和田工業株式会社)	日本ユニークス、エクセルリユーションズ株式会社
	愛知産業株式会社	株式会社バヤシ
	株式会社アイビーエス	バリスティック工業株式会社
	株式会社旭プレシジョン	株式会社峯村金型
	株式会社アマダマシンツール	若園精機株式会社
	アルテック株式会社	株式会社片桐製作所
	株式会社アルプスツール	株式会社金型新聞社
	イスカルジャパン株式会社	株式会社カナック
	株式会社イスズコーポレーション	国産物産株式会社
	株式会社イシハラ	カールアイズ株式会社
	株式会社イブプロス	一般財団法人機械旅興協会 技術研究所
	株式会社ウタワール(有限会社)ツールデスカ(〃)	キャノン株式会社
	株式会社オクヤマ工業所	キャノン/電子株式会社
	株式会社インテグラ技術研究所	株式会社キーンエス
	イースター技研株式会社	倉敷機械株式会社
	株式会社エイト	株式会社G/ダグーケー・リコーレーション株式会社、株式会社三興製作所
	エクスロ・インターナショナル株式会社	株式会社リコープラズマ
	SCSK株式会社	株式会社ケイズデザインラボ
	株式会社SPIエンジニアリング	株式会社小坂研究所
	株式会社NMC(東興貿易株式会社 基幹材料システム部)	コダマコーポレーション株式会社
カ	NKワックス株式会社(バウス事業部)	オシロウ株式会社
	株式会社AiR・リ・ジョンズ	株式会社サトウマ
	大阪府立株式会社	株式会社ササノ機械(株式会社アストロテック、株式会社NaITo)
	株式会社岡本工作機械製作所	株式会社サトノコ
	ORレーザージャパン株式会社	三和商工株式会社
	オースジー株式会社	株式会社 堀
	オートテック株式会社	株式会社システムクリエイト
	オートフォームジャパン株式会社	信濃機販株式会社
	オープンマインドテクノロジーズジャパン株式会社	清水電設工業株式会社
	Vero Softwareグループ - エッジキム	株式会社シルバードイ
	Vero Softwareグループ - セズクフ	SHENZHEN USON PLASTIC MOULD CO.,LTD(株式会社ワイテック)
	Vero Softwareグループ - エロージャパン	株式会社C&Sシステムズ
	公益財団法人科学技術交流財団	株式会社CAEソリューションズ
	公益財団法人科学技術交流フォーラム	株式会社CG Tech
	有限会社大高製作所	株式会社エーエム総合研究所
	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	株式会社ジェイアンドシー
	近畿精工株式会社	株式会社JMC

サ

GENIO Solutions サービス株式会社(エス・ジー・ソリューションズ)	株式会社データデザイン
株式会社ジーピーエム	株式会社東京精密
一般社団法人 次世代型航空機部品供給ネットワーク OWPブース	東京貿易テクノシステム株式会社 東芝機械株式会社
宏采スプリング工業株式会社	東洋研磨材工業株式会社
高砂電気工業株式会社	東レエンジニアリング株式会社
株式会社東京チタニウム	株式会社トヨエンジニアリング(株式会社 トヨチタニクス)
日東商事株式会社	トヨニーエテック株式会社
野田金業有限会社	株式会社ナカニシ
株式会社エヌダ	日本炉工業株式会社
ジャパンツール株式会社	株式会社オビエムテックグレックス
GFマシニングソリューションズ株式会社	浪速機工株式会社
株式会社ジーベックテクノロジ	株式会社サノソフト
株式会社ストラタスジャパン	株式会社日刊工業新聞社
株式会社スリーエー産業	日工機材株式会社
株式会社セイコーアイソフォテック	日進工業株式会社
西部電機株式会社	日本製紙クレシア株式会社
株式会社セイロジャパン	日本アイ・ティ・エフ株式会社
株式会社セネテック	日本工芸出版株式会社
双和化成株式会社	一般社団法人日本自動車部品工業会ブース
蘇州先創精密模具有限公司	協和工業株式会社
株式会社フィックス	株式会社神戸製作所
トマックス株式会社	埼玉自動車学校
象印エンゾロック株式会社	三和
大陽電機株式会社(蘇州精密密成有限公司、和盛五金製品有限公司)	中興スプリング株式会社
株式会社タカノ	日光金属株式会社
多賀電気株式会社	日本発条株式会社
大昭和精機株式会社	ファインツールジャパン株式会社
ダイゼン工業株式会社	矢島工業株式会社
大連金型工業団地弁公室	株式会社ワイビーステム
伊達電機株式会社	日本スピードショア株式会社(株式会社ヤマシタワース)
岡村クラック株式会社	日本製図器工業株式会社
ZOLLER Japan株式会社	日本レシポン株式会社(株式会社 菱和)
ソールバンダーテクノロジー株式会社	株式会社トキマツ・ワイズエス
TACO株式会社	ノバシヤン株式会社
テクノネット株式会社	株式会社野村鑑金
株式会社テクニカルコミュニケーションズ	ハイクン株式会社

夕

株式会社データデザイン
株式会社東京精密
東京貿易テクノシステム株式会社
東芝機械株式会社
東洋研磨材工業株式会社
東レエンジニアリング株式会社
株式会社トリエエンジニアリング株式会社 トリオセラムックス
トーヨーエィテック株式会社
株式会社ナカカン
中日本炉工業株式会社
株式会社ナカデザインデグックス
過渡新工業株式会社
株式会社ナノソフト
株式会社日刊工業新聞社
日工機材株式会社
日進工具株式会社
日本製紙クレシア株式会社
日本アイ・ティ・エ株式会社
日本工業出版株式会社
一般社団法人日本自動車部品工業会ブース
協和工業株式会社
株式会社神戸製作所
埼玉県自動車大学校
ニと一ドールエンジニアリング株式会社
中康スプリング株式会社
日光金属株式会社
日本発条株式会社
ファインツールジャパン株式会社
矢島工業株式会社
株式会社ワイベシステム
日本スリープアーク株式会社(株式会社ヤマシタワークス)
日本鋭工組工業株式会社
日本レシポン株式会社(株式会社 菱和)
株式会社ネクス・トワイエンス
グロバルエィテック株式会社
株式会社野村顕
ハイコム(株)子会

日本発条株式会社
フラインツールジャパン株式会社
矢島工業株式会社
株式会社ワイビーステム
日本スピードショウ株式会社(株式会社ヤマシタワークス)
日本製図器工業株式会社
日本レザポン株式会社(株式会社 菱和)
株式会社ネクストサイエンス
ノガジヤン株式会社
株式会社野村鍍金
ハイウエイ株式会社

八

会場レイアウト／東京ビッグサイト(2015年)



金型展 2015

株式会社エスワイ精機
株式会社エフエイト
川島金属株式会社
株式会社J-3D
清雅技研株式会社
株式会社WTM
友阪工業株式会社
日本ハードウェア株式会社
一般社団法人日本金型工業会
株式会社DESIGN
株式会社エスデック工業株式会社
株式会社パールファークテック
地上金型工業株式会社
株式会社イグックス工業
株式会社井上製作所
魚井精機工業株式会社
株式会社打田製作所
株式会社山内精工
株式会社エムアイエルデ
有限会社エムデックエンジニアリング
大垣精工株式会社
聖山金型工業株式会社
株式会社カワマタテクノ
株式会社キメラ
キャンパルトレード株式会社
株式会社クライムワークス
黒田精工株式会社
株式会社KMC
KTX株式会社
小林工業株式会社
株式会社サイベックコーポレーション
株式会社三須金型製作所
株式会社猿山ファインツール
株式会社サン精機
JFC精密株式会社
七宝金型工業株式会社
株式会社豊タテック
株式会社湘南サンライズ工業
昭和精工株式会社
聖徳ゼロテック株式会社
株式会社新日本テック
株式会社鈴木
株式会社セントラルファインツール
株式会社チバダイス
株式会社テックノラーツ
東洋金型工業株式会社
中辻金型工業株式会社
株式会社長津製作所
中村製作所株式会社
株式会社ナガラ
株式会社名古屋精密金型
日本工業株式会社
日進精機株式会社
株式会社ニッパ
野田金型有限会社
橋場鐵工株式会社
株式会社橋本工業
株式会社橋本テックカル工業
日嶺精機株式会社
福井精機工業株式会社
株式会社藤岡製作所

ナ

ペンデュム工業株式会社
 株式会社前田技研
 松田金型工業
 株式会社松野金型製作所
 株式会社三三
 株式会社三井ハイテック
 株式会社三不二器硬
 株式会社ムトウ
 株式会社明輝
 株式会社明和製作所
 株式会社モルテック
 山崎工業株式会社
 有限会社吉中精工
 株式会社リセイシカフ
 株式会社ワークス
 若園精機株式会社
 福岡華利模具(金型)株式会社
 インターナショナル

金属プレス加工技術展 2015

ア アイデンティニケーション株式会社
 アクア化学株式会社
カ 株式会社アミヤ
サ JX日鉱日石エネルギー株式会社
ナ 株式会社内藤製作所
 一般社団法人日本金属プレス工業協会ブー
 拒産産業株式会社
 飯田工業株式会社
 株式会社大貫工業所
 株式会社カサナ
 株式会社協栄製作所
 株式会社キョウフハーツ
 株式会社ケツト科学研究所
 株式会社版口製作所
 ユート・プレス工業株式会社
 正栄工業株式会社
 須川工業株式会社
 株式会社間プレス
 株式会社セラフ
 株式会社先端力学シミュレーション研究所
 株式会社ソーデナガ
 株式会社大喜金属製作所
 タイムツク株式会社
 太陽工業株式会社
 株式会社エコーアクリス
 株式会社高井精器
 株式会社寺方工作所
 株式会社豊島製作所
 有限会社豊岡製作所
 新潟三吉工業株式会社
 日本フーミング株式会社
 株式会社野島製作所
 本橋精工工業株式会社
 ヒルタ工業株式会社
 株式会社富士プレス
 株式会社プロキオン
 株式会社平安製作所
 株式会社三雲製作所
 株式会社三井三池製作所 精密機器事業本
 ニヤマ精工株式会社
 柳下技研株式会社
ハ 日本ベキナル株式会社
 ヘット

ヤ

ラ 横山興業株式会社
株式会社レイケン

海

DongGuan Dingxin Mold Factory
 DongGuan Wethink Plastic Mold Co.,Ltd
 Dongguan Yongsheng Hardware Plastic Co., L
 シェンズー
 HONG TECH-NOLOGY (SHEN ZHEN) Co.,LTD
 Ka Shin Technologies (S) Pte Ltd.
 SHENZHEN SHI JIN YONGXIN PRECISION METAL PRODUCTS CO., LTD
 Thai-German Institute
 Yoke Industrial Corp.
 Chen Yi Hardware Manufacture Factory
 東莞威精精密品株式會社
 东莞市弘益五金有限公司
 Sanyang Pte. & Mold Industry Co., Ltd.
 WELLMEI MOLD AND PLASTICS IND. (HK) Co., L
 asiamold
 arbiamold
 UKUB -Tool Manufacturers' Association of Turk
 Kunshan Dersun Precision Mold Co.,Ltd
 Korea Die & Mold Industry Cooperative
 ASPIC CO., LTD
 Won Jin Industry Co.
 SMC CHUCK 3000 Co., Ltd.
 Convergence Mold Development Associatio
 SAMKI CORE CO., LTD
 三义金型
 Jukwang Precision Co., Ltd.
 SH-HINIL BESTECH Co., Ltd.
 Daejeon Die & Mold Cooperation
 Dongnam KTC Co., Ltd.
 POWERTEC CO., LTD.
 First M&D Co., Ltd.
 BLUECORE Co.,LTD.
 MJU Precision
 Mstech Co.,Ltd
 株式会社東進電機
 昆山益勝精密模具有限公司
 嘉興NYC機械工業有限公司
 TMS TECHNOLOGY PRECISION CO.LTD
 东莞市清遠機械有限公司
 東莞協隆精密五金有限公司
 東莞市永興精密五金有限公司
 东莞市長安正瑞五金製品廠
 DongGuan Weizhi Precise Mold Co., Ltd
 Ningbo Mold Industry Park Investment Co., L
 PLASTech Brasil
 MOULDING EXPO
 Korea Association for Die & Mold Industry Development (Mold Meca
 S.D.M Co., Ltd.
 Sangoh Precision Co., Ltd
 NAMDO MOLD CORPORATION
 PISTAMCO CO.,LTD.
 BESTEC Co., Ltd
 KWANGSAN HI-TECH CO.,LTD
 Mould Eurasia
 euromold
 euromold Brasil
 力勝精密模具(珠海)有限公司
 RosMould

開催概要／出展料金／申込方法

金属プレス加工技術展 2017 開催概要		
名 称	金属プレス加工技術展 2017	
会 期	2017年4月12日(水)～15日(土) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで	
会 場	東京ビッグサイト (〒135-0063東京都江東区有明3-10-1)	
主 催	一般社団法人日本金属プレス工業協会	
運 営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロイン)	
協 賛	一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本金型工業会、一般社団法人型技術協会、一般財団法人素形材センター、一般社団法人日本産業機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、日本金属熱処理工業会、一般社団法人日本鋳造協会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本バルブ工業会、日本粉末冶金工業会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益財団法人天田財団、公益財団法人金型技術振興財団(順不同／申請予定)	
公 式 サイト	http://intermold.jp	
同 時 開 催	INTERMOLD 2017(第28回金型加工技術展) 金型展2017	
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)	
入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)	

出展規程

出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円 (出展料金)+消費税	390,000円 (出展料金)+消費税
会員	300,000円 (出展料金)+消費税	370,000円 (出展料金)+消費税
※会員価格は一般社団法人日本金属プレス工業協会正会員のみ適用		

小間仕様

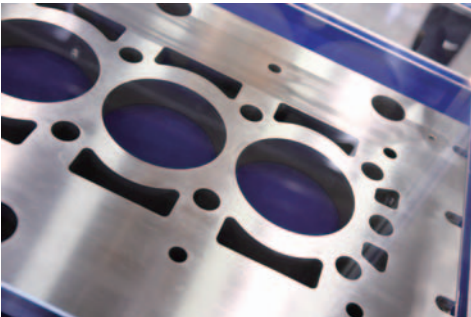
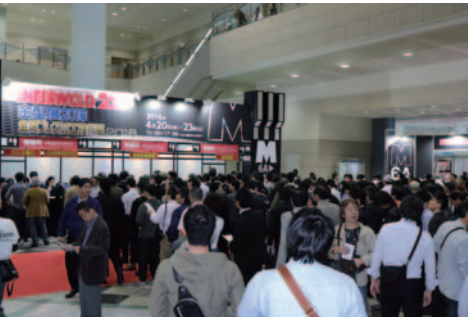
サイズ／間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m²)
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限ります)

申込方法

1 下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。
➡ <https://www.intermold.jp/application/>
※出展申込み受付は、2016年6月1日(水)より開始。
なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。
出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。
インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

2 出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。



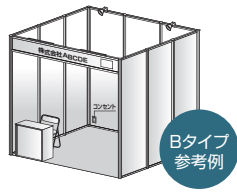
小間設備内容

Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、バラベット、カーベット
- 社名文字(青色／角ゴシック体／15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W／1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。＜参考：前回開催時電気使用料：1kwあたり2,000円(税別)>
※受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

申込締切日

2016年12月22日(木)

※ただし、満小間になり次第締切となります。

支払期日

2017年 1月31日(火)

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みいただきます。

テクニカル・ワークショップ／オープンセミナー開催のご案内

プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術発表」「新製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込の際にセミナー開講希望欄にご記入ください。
なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出いただきます。



テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クロード、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。
製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

会 場	東京ビッグサイト 会議室または会場内特設会場	
定 員	50～100名程度 ※スクール形式	開講料 1時間／60,000円(税別)

プログラム	① 11:00～12:00	② 12:30～13:30	③ 14:00～15:00
	④ 15:30～16:30		

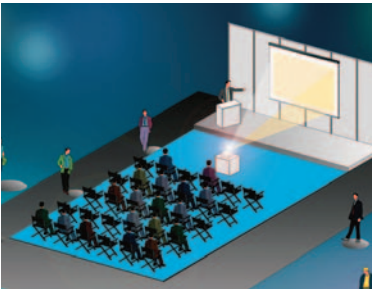
※プログラムは事務局にて調整を行います。

テクニカル・ワークショップ 前回開講実績

株式会社牧野フライス製作所 「機上計測を活用した高精度加工の取り組み」 「簡単操作で実現できる高品位加工」	日進工具株式会社 「切削加工で鏡面(面粗さRa0.03μm以下)を実現する「ダイヤモンド焼結体PCDボールエンドミル」の加工技術提案」 開発部研究開発チーム チームリーダー 遠藤 孝政氏
株式会社ミットヨ 「生産性向上と信頼性向上を支援する最新三次元測定技術のご紹介」 営業技術部 開発営業課 石田 拓氏	株式会社アマダマシンツール 「サーボプレスを活用した低周波振動付与バルス鍛造の開発」 プレス・研削営業部 プレス広域CEメンバー 山本 一氏 「全自動プロファイル研削盤による金型パーツ加工の高効率化」 プレス・研削営業部 研削実証加工グループ グループリーダー 櫻井 康裕氏
三菱日立ツール株式会社 「Hi-Pre ² (ハイプレツ)に即した実践金型加工と最新工具」 ソリューションセンター 主任技師 城戸 好信氏	池田金属工業株式会社 「ボルト締結体の軸力管理実現とそのメリット」 営業部 商品開発チーム セールスエンジニア 立花 伸一氏
ハーテイング株式会社 「熱プレス金型に最適な高温用コネクタと接続テクノロジー」 プロダクト マーケティング プロダクト アプリケーション スペシャリスト 山下 真氏	株式会社C&Gシステムズ 「金型設計製造専用ハイブリッド設計「EXCESS-HYBRID」のご紹介」 商品企画統括部 CAD企画課 課長 坂谷 知典氏
「エッジ機能と品質 ～バリ生成メカニズムと抑制技術～」 主催/バリ取り大学 特別協力(株)ジーベックテクノロジー バリ取り大学 学長 関西大学名誉教授 北嶋 弘一氏 バリ取り大学 理事長 (株)ジーベックテクノロジー 代表取締役社長 住吉 慶彦氏	ブルーム・ノボテスト 株式会社 「生産工程における工作機械での機上計測ソリューション」 技術・サービス プロダクトマネージャー 森本 靖久氏
株式会社ノルトロックジャパン 「太極ボルト締結の課題と解決法 ～スーパーボルトでの締結～」 営業技術部 西部エリアマネージャー 西村 竜太氏	

オープンセミナー 前回開講実績

ジェムス・エンジニアリング株式会社 「HOTランナーソリューション 自動色替えシステム SARSのご紹介」 HOTグループ 金子 広孝氏	株式会社ソディック 「金属3Dプリンタ「OPM250L」によるプラスチック成形革命」 DDM部 副事業部長 岡崎 秀二氏
株式会社セイロジャパン 「射出成形を見える化するCAE「Moldex3D」による成形問題への活用方法」 Moldex課 田中 久博氏 「ソリッドCAD / CAMシステム「GO2cam」のご紹介」 「スキャンデータを加工に活用するリバーシエンジニアリングプロセス」	株式会社JSOL 「プレス成形・鍛造シミュレーションの活用術と事例紹介(JSTAMP,AFDEX)」 杉友 宣彦氏
株式会社イワタツール 「高硬度材穴あけによる金型製作工程短縮」 代表取締役 岩田 昌尚氏	コダマコーポレーション株式会社 「TOPprogressによるプレス金型設計・製作の効率化事例」 「経営者のための最新CAD/CAMセミナー」 「TOPmoldによるプラスチック金型設計・製作の効率化事例」 大阪営業所 課長 小金 佑介氏
株式会社 東京精密 「非接触計測技術の応用展開」 主任/経営戦略チームリーダー 青戸 智浩氏	三菱マテリアル株式会社 「高硬度金型材加工に向けた最新加工、最新工具の提案」
株式会社ナノソフト 「順次プレス金型設計を楽にするデザイン&シミュレーションソフト」 大町 勝一郎氏	株式会社ミットヨ 「接触式でも非接触三次元測定機でも3次元CADデータから超簡単に自動測定プログラムを自動作成する方法のご提案」 西日本営業部 次長 只野 隆志氏
株式会社J・3D 「ダイカスト金型に於ける金属3Dプリンターの活用」 代表取締役 高岡 二三男氏	株式会社データ・デザイン 「CAM4.0/第四世代CAMで実現するスマート・マシニング」 テクニカルユニット グループリーダー 岩下 広一郎氏
株式会社IH-Ionbond Japan 「IH-Ionbond の金型向けPVDコーティング」 代表取締役 綾目 吉彦氏	日工機材 株式会社 「～ジェイコア～加工段差を実現」 課長 村井 隆氏
オーエスジー株式会社 「フェニックスシリーズ超硬エンドミルの深堀加工事例紹介」 開発グループ エンドミル開発チーム 藤井 尉仁氏	まんてんプロジェクト 「まんてんプロジェクトの取り組みと会員企業の技術力」 まんてんプロジェクト 専務理事 愛 恭輔氏
株式会社Aiソリューションズ 「NCと機械動作を考えた5軸プログラムの基本」 技術部 部長 大山 哲史氏	ハルステック工業株式会社 「残留応力測定装置の原理説明と測定事例」 営業部 国内販売リダー 増井 貴氏



オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。
新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

会 場	東京ビッグサイト 展示場内特設会場	
定 員	約30名 (座席設置数。但し、立ち見も可能です)	開講料 45分／50,000円(税別)

プログラム	① 10:30～11:15	② 11:30～12:15	③ 12:30～13:15
	④ 13:30～14:15	⑤ 14:30～15:15	⑥ 15:30～16:15

時間延長は出来ません。

※複数のセッションを開講することも可能です。(複数開講値引き有り)
※プログラムは、事務局にて調整します

オートデスク株式会社 「「安心してください。シミュレーションがありますよ。」 樹脂流動解析 Autodesk Moldflow の最新機能と事例のご紹介」 技術営業本部 シミュレーション スペシャリスト 宮崎 寿氏	ユニオン ツール株式会社 「CBN、UDC-F、銅材向けの新シリーズのご紹介」 エンドミル工具開発課 課長 渡邊 英人氏
ダイジェット工業株式会社 「「高速」「高効率」「高精度」化を実現する最新金型加工技術」 技術部 切削工具開発課 久野 寛幸氏	三菱電機株式会社 「ワイヤ放電加工の最新技術と加工事例の紹介」 放電製造部 開発設計第一課 専任 原 永志氏
大昭和精機株式会社 「高精度精密加工の周辺技術」 営業技術部 課長 岩村 卓氏	Tool Manufacturing of Turkey 「トルコ金型産業について」 Tool Manufacturers' Association of Turkey (略称:UKUB、トルコ金型工業会)会長／ Tekis Sheet Metal Managing Partner Samil Ozogul氏

JFE精密株式会社 「JFE精密のPVDコーティング」 技術部 次長 桜井 雅彦氏	株式会社テクノクラーツ 「次世代アンダーカット形成ユニット"すっぽん"」 代表取締役 反本 正典氏
扶桑精工株式会社 「ブロー成形。その多彩な成形方法。」 岐阜工場 営業部長 奥村 秀樹氏	柳下技研株式会社 「金型磨き加工の無人化ツール「2013年"超"モノづくり部品大賞受賞」 新倉工場 精密部品事業部 久保 貴義氏
(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-OWO 「(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-OWOの活動について」 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク-OWO OWO事務局長 金 炫修(キム ヒョンスウ)氏	
「精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア」特別セミナー2 主催/バリ取り大学 特別協力(株)ジーベックテクノロジー 「精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア」特別セミナー2 ○第1セッション「マシニングセンタの中でのバリ取り・研磨の自動化」 (株)ジーベックテクノロジー 営業部 マネージャー 赤尾 友和氏 ○第2セッション「AFM(砥粒流動加工)・ECM(電解加工)・TEM(サールメディアリング)それぞれの加工技術の利点」 (株)エクスツールドホーン 代表取締役 岡野 泰幸氏 ○第3セッション「磁気研磨機による表面・エッジ仕上げ」 (株)ブライオリティ ○第4セッション「プラストとは違う鏡面ショットマシニングSMAPによる鏡面仕上げ」 東洋研磨材工業(株) 社長室 課長 大内 達平氏	